

# 委員会レポート

## 防災・減災対策特別委員会



活躍する災害救助犬（協会のHPより）

5月18日 協議会開催

平成29年度総合防災訓練を9月2日防災広場にて、南海トラフ巨大地震を想定し、実践的な訓練を実施。

参加機関 52機関  
参加人員 約500人  
今回、新しく愛知災害救助犬協会の協力で、2頭の犬による災害救助犬捜索訓練を予定する。

平成28年度災害対策本部設置状況

8月から9月に大雨洪水警報が発令され4回設置。

配備体制の基準とは、5段階で、最高は全職員が対象。昨年は2段階

階の部長以上と関係課長および職員の20人であった。

防災リーダー養成研修

防災に関する知識と技術の習得、地域防災活動の中心となる人材育成が目的。今年度の研修内容は、防災講話、MCA無線機の取り扱い、HUG訓練（避難所運営ゲーム）など。

防災リーダーとは、災害時に避難所運営を円滑にすため、地区で継続的な活動ができる人。

ペット避難の課題は、HUG訓練の中で講師と調整したい。

技術の発明特許を申請中。町は取り扱い覚書締結を予定している。

自動走行の計画は、住民周知を図るため、町民会館周辺で予定。

## 地方創生特別委員会

5月16日 協議会開催

幸田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組み状況および平成29年度の交付金状況が示された。

低温プラズマ事業 140万円  
自動走行事業 300万円  
多世代交流施設整備事業 5000万円

イチゴへの低温プラズマ実証実験結果は、収穫量が1割から3割増加。抗酸化成分の増加が判明。試食会で約8割の人が満足と回答。

名古屋大学との契約は、大学は、低温プラズマ

須美前山地区（開発主体は企業庁予定）  
平成28年度に地質調査と基本計画を見直し、引き続き企業庁と打ち合わせをしていく。

須美前山地区（開発主体は民間開発予定）  
県と調整し、段階的に開発手続きをすすめている。

企業立地の状況

最新の住民意識調査によれば、町政の情報源として議会だよりが41.5%でした。その中で20代、30代の若い世代の人たちの関心の低いのが気になる。

## 抗酸化イチゴ試食会で8割満足



抗酸化イチゴの試食会（憩の農園）

### あなたも議会を傍聴してみませんか

9月定例会、本会議の予定です。

- 会期の日程
  - 9月1日(金) 開会、議案の説明
  - 5日(火) 一般質問
  - 6日(水) 一般質問
  - 11日(月) 議案の質疑
  - 12日(火) 議案の質疑
  - 14日(木) 決算特別委員会
  - 15日(金) 決算特別委員会
  - 19日(火) 福祉産業建設委員会
  - 21日(木) 総務教育委員会
  - 25日(月) 議会運営委員会
  - 27日(水) 討論、採決、閉会
- 場所 役場5階 議場
- 時間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ TEL 63-5151 (直通)

### 表紙写真

7月2日、消防広場でおこなわれた愛知県消防操法大会にむけた訓練を撮影。日々頑張っています。



## 編集後記

町の人口が増え続けています。昨年2月に4万人の大会に乗りました。全国的に少子高齢化がすすむ中、1年間で563人の増加となりました。市街化にともない、子育て世代の人たちを中心に増えています。



- 5月の臨時会から、新しい編集委員のメンバーです。
- |       |       |
|-------|-------|
| 議長    | 杉浦あきら |
| 発行責任者 | 足立 初雄 |
| 委員    | 伊與田伸吾 |
| 委員    | 稲吉 照夫 |
| 委員    | 鈴木 重一 |
| 委員    | 水野千代子 |
| 委員    | 池田 久男 |
| 委員    | 志賀 恒男 |
| 委員    | 丸山千代子 |

## 幸田駅前土地区画整理事業施行状況

5月17日 協議会開催

平成28年度、4件の建物移転をし、79件すべての移転を完了。県道芦谷蒲郡線80m間の電線共同溝工事は完了し、事業進捗率は82.1%。

平成29年度は県道芦谷蒲郡線、道路築造工事（平成28年度繰越）と都市計画道路芦谷高力線の電線共同溝工事を予定。



整備がすすむ県道芦谷蒲郡線（幸田駅前）

駅前の排水は、石積みのボックス型排水路があり、駅東側からJRを横断して、駅西側に排水できている。

駐輪場の整備は、都市計画道路芦谷高力線の工事終了時に合わせ検討。

移転された方の意見は、住環境が良くなった。駅前銀座の開業は、憩いの場として良い。

時代の変化に対応し、より多くの皆さんに読んでいただける紙面づくりに努めたいと思います。（志賀恒男）

でスタートしました。

議